

进阶

(日) 荒井礼子 太田纯子
桑原直子 龟田美保 著
木川和子 长田龙典
松田浩志

综合用书

日本语

中级教程

进阶日本語中级教程

综合用书

荒井礼子 太田纯子
(日) 桑原直子 龟田美保 著
木川和子 长田龙典
松田浩志

外语教学与研究出版社

(京)新登字 155 号

京权图字: 01-2002-2124

图书在版编目(CIP)数据

进阶日语中级教程 综合用书 / (日)荒井礼子等著. —北京:外语教学与研究出版社, 2003. 9

ISBN 7-5600-3631-7

I. 进… II. 荒… III. 日语—习题 IV. H369.6

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2003)第 073994 号

THEMA BETSU CHUUKYUU KARA MANABU NIHONGO

© REIKO ARAI & JUNKO OOTA & NAOKO KUWAHARA & MIHO KAMEDA & KAZUKO KIKAWA & RYOSUKE NAGATA & HIROSHI MATSUDA 1991

Originally published in Japan in 1991 by KENKYUSHA Limited.

Chinese translation rights arranged through TOHAN CORPORATION, TOKYO.

进阶日语中级教程 综合用书

(日)荒井礼子 等 著

* * *

责任编辑:倪芳

出版发行:外语教学与研究出版社

社 址:北京市西三环北路19号(100089)

网 址: <http://www.fltrp.com>

印 刷:北京市鑫霸印务有限公司

开 本:787×1092 1/16

印 张:10.5

版 次:2003年12月第1版 2003年12月第1次印刷

书 号:ISBN 7-5600-3631-7/G·1793

定 价:13.90元

* * *

如有印刷、装订质量问题出版社负责调换

制售盗版必究 举报查实奖励 (010)68917826

版权保护办公室举报电话:(010)68917519

出版说明

《进阶日本語教程》是日本株式会社研究社为具备初级水平的学习者编写的一套全新的日语强化教程。它解决了大批具有初级水平而苦于没有合适的中级、特别是高级教程的学习者进一步提高日语水平的问题，并以全新的教学理念和教材构架，全面培养学习者的听、说、读、写能力。

本套教程共分6册，即《进阶日本語中级教程》3册、《进阶日本語高级教程》3册，并分别以《综合用书》、《听读训练》、《教师用书》来区别各册书的功用。

《综合用书》由课文和与课文相关的大量练习组成；《听读训练》由快速阅读练习和听力练习组成，其内容都与《综合用书》中各课课文的标题相关；《教师用书》则由教材的构成、特色及主旨、单词表、练习中重要语法项目的解说、补充练习、快速阅读题的答案、听力文字材料、课文译文及附录部分组成。

为了便于部分学习者自学，我们在引进本套教程的基础上添加了一些内容，尤其体现在《教师用书》中。《教师用书》中添加了「新しい言葉」「速読の解答」「訳文」三个部分。「新しい言葉」部分除了将课文中新出现的单词提出并标明词性及词义外，还依据『新明解国語辞典(第五版)』（三省堂）、『NHK日本語発音アクセント辞典 新版』（NHK放送文化研究所）为单词标注了声调，这将有助于学习者掌握日语的标准发音。「速読の解答」和「訳文」部分供学习者参考，希望有助于您对文章的进一步理解。

此外，为了便于学习者更为准确地掌握课文中的语法项目，我们将《教师用书》中的「使いましょう・書きましょう留意点」部分译成了中文，并添加了一些例句，以便学习者更准确地掌握语法要点。

希望这套教程的出版能帮助初级日语学习者顺利登上中级日语的阶梯，进而跨入高级日语的殿堂。

外语教学与研究出版社

2003年6月

前 言

在现代日语教育中，以学过初级日语课程，即有过 300~350 学时日语学习经历的人为对象的教材非常少，教材的编写仍处于摸索阶段。这套《进阶日本语中级教程》就是为了弥补这一空白而精心设计、打造的。其目的是为了完善从初级水平到中级水平间的衔接，并为日语高级水平的学习作铺垫。

《进阶日本语中级教程》由综合用书、听读训练、教师用书组成，从听、说、读、写等方面全面提高日语水平。综合用书中设有围绕各课题目的课文和与之相关的练习；听读训练中包括快速阅读和听力练习部分。原则上每课新出现的句型、词汇都出自综合用书的课文，而不包含练习、快速阅读、听力部分中新出现的句型、词汇。每课的课题使用了涵盖“正文”、“练习”、“快速阅读”、“听力”这四个部分内容在内的动词。与各部分相关的说明、解释、答案等，请参考教师用书。

《进阶日本语中级教程》的对象是成人，包括希望进入日本大专院校学习、深造、研究的人，以及从事与日本有关的工作的人员。因而在选材方面，我们选择了上述学习者日常会碰到的事情、需要面对的问题。在引起学习者的兴趣的同时，让学习者对自己感兴趣的话题陈述自己的意见。此外，假如是在由不同国家的人组成的班级中，学习者通过针对感兴趣的题目陈述自己的意见，或者写成文章，就能够比较相互间在文化背景、思维模式上的不同，也可以相互促进日语的综合能力。

在本套教材即将出版之际，我们首先要对 YMCA 语学教育研究所的各位老师表示敬意，是他们兢兢业业的工作使中国的日语学习者有机会接触到这套精心编著的教材。其次，我们要对负责本套教材版权代理工作的 TOHAN CORPORATION 的江丽临女士表示谢意，是她的努力使我们与日本研究社的合作成为可能，进而使我国的日语学习者能够获得更多、更好的日语学习材料。最后，我们希望通过本套教材的出版能够为中国的日语教育工作尽绵薄之力。

外语教学与研究出版社

如何有效地使用本教程

1. 各课的构成和目标

每课分别由“正文”、“练习”（综合用书）和“快速阅读”、“听力”（听读训练）这四部分构成。由统领各课内容的动词做标题，而这四个部分都将围绕各课的标题展开。如果大家能够将它们有机地结合起来加以利用，将会全面地提高日语能力。

2. 各部分的构成及使用方法

正文——正文部分在介绍各课题目的同时，还介绍新句型、新词汇和汉字。在进入课文前，罗列了单词表，并提出一些与课文内容有关联的问题。

练习——分 答えましょう、使いましょう、まとめましょう、話しましょう、書きましょう 五个部分。答えましょう 用来检查是否理解了课文内容；使いましょう 检查新句型和新的表达方式的掌握情况；まとめましょう 用来总结课文的内容，并给出范例。希望大家在不断地学习中，能够学会如何总结内容，即便是在没有范例的情况下。以上练习希望能够先进行口头回答，之后再辅以笔头进行确认。如果能坚持下去，一定会收到事半功倍的效果。而 話しましょう 则是针对课文(㉠)以及整课内容(㉡)进行的讨论，以便于交换各自的意见。在 書きましょう 中，对口语中难以用到的表达方式或者句型进行练习。而㉢则是将㉠中的内容进行组合，使之成为更复杂的文章形式。

快速阅读——在培养阅读理解能力的同时，训练阅读速度。其中的句型、词汇都已经学习过，且内容也与课文内容相仿。希望大家能在 10 分钟内阅读 1,500 字左右的文章。在限定的时间内读完文章，并辅以判断对错形式的问题，检查大家对文章的理解。之后再以问答题的形式做进一步确认。

听力——分 I 和 II 两个部分。I 为会话形式的练习，II 为会话以外的形式，如模仿演讲或者采访等形式。本练习的目的不仅在于培养学生的听解能力，还要向大家介绍一些只在口语中使用的表达方式。为了检测学生听过一遍内容后能够理解多少，设有 10 道三选一的问题。之后进行听写练习。最好让学生只听两遍录音。

3. 词句的选择

“新词语”原则上罗列的是《日本語初歩》（国際交流基金日本語国際センター）（该书已由外研社引进出版，书名为《留学日语——日本語初歩》）之外的单词，即将在《日本語初歩》中出现过的单词作为已经学过的单词。为了方便那些完成了初级阶段的学习但没有学过《日本語初歩》一书的学生，我们也会标出部分反复出现的单词。

4. 汉字和假名

同样，本书的汉字也以《日本語初歩》一书为标准，在课文的下方标有新出现的汉字。带有*的汉字是已学习过的汉字的另外一种读法。至于“新词语”中列出的汉字，全部标有假名。而在课文中，我们只标出新出现的汉字的假名以及已学习过的汉字的新

读法的假名。

5. 使用本教程进行课堂教学的一个示例

- (1) 讲解新词语(以难以理解的词语为重点,练习中出现的词语不在此处讲解)。
- (2) 在利用课文之前的思考题进行提问的同时,介绍本课的内容。
- (3) 介绍 /使いましょう/ 中出现的语言点(程度上以学习者在学习课文内容时不会感觉困难为宜)。
- (4) 课文的阅读理解。
- (5) 使用 /答えましょう/ 进行口头问答,并扩展到笔头回答。
- (6) 对 /使いましょう/ 中的语言点进行练习,直至掌握为止。
- (7) 利用听力 I, 检查学生听完一遍录音后的理解程度,之后进行听写练习。
- (8) 利用 /まとめましょう/ 进行口头问答,并扩展到笔头回答。
- (9) 快速阅读。
- (10) 练习 /話しましょう/ 中的 ㊦。
- (11) 做 /書きましょう/ 的练习。
- (12) 利用听力 II, 检查学生听完一遍录音后的理解程度,之后进行听写练习。
- (13) 练习 /話しましょう/ 中的 ㊧。
- (14) 作文。把在 /話しましょう/ 的练习中发表的意见写成作文。根据学生的水平,适当地引进一些相关的词语。比如在第 3 课中,“单身赴任”、“転勤”等。

目 次

第 1 課	たとえる	1
第 2 課	つたえる	6
第 3 課	はたらく	12
第 4 課	あきれる	18
第 5 課	たべる	23
第 6 課	あそぶ	28
第 7 課	いう	33
第 8 課	かざる	38
第 9 課	あらわす	43
第10 課	いきる	49
第11 課	こまる	55
第12 課	あつまる	61
第13 課	つかう	67
第14 課	であう	73
第15 課	わかりあう	79
第16 課	がんばる	85
第17 課	わけを	91
第18 課	かこむ	97
第19 課	おもいだす	103
第20 課	しらせる	109
第21 課	まもる	115
第22 課	ふれあう	121
第23 課	うたう	127
第24 課	なおす	133
第25 課	のびる	139
索 引	145

第 1 課

新しい言葉

たご
例える

やく た
役に立つ

くち だ
口に出す

また

でも

ひたい
額

べんり
便利な

こばん
小判

むかし
昔

ぜんぜん
全然

ほんだ
本棚

なら
並べる

ぜ ひ
是非

いっしょに考えましょう

1. あなたの国では、猫はどんな動物だと言われていますか。
2. 「猫のような人」と言われたら、どんな人のことを考えますか。
3. 犬はどうですか。
4. 「借りてきた猫」という言い方がありますが、どんな意味だと思いますか。
5. あなたの国で、話の中によく出てくる動物は何ですか。

たとえる

忙しくて忙しくて、だれでもいいから一人でも多くの人に手伝ってもらいたい。そんなとき、日本語では「猫の手も借りたいほどだ」と例えて言います。たとえ猫が手伝ってくれてもそれほど役に立つとは思えませんが、何か口に出して言いたいと思って、こう言うのです。

また、「私の家には庭があります。でも狭いですよ」と言いたければ、これも「猫」を使って、「猫の額ほどの庭があります」と言います。猫にも、額の広い猫と狭い猫がいると思うので、日本語の分かる猫に聞かれたら、「失礼じゃないですか」と怒られてしまいそうです。

まだまだたくさん「猫」のお世話になる便利な言い方はあるのですが、「猫に小判」という言い方ほど面白いものはないでしょう。小判は昔のお金ですから、今なら「猫に一万円」と言えば、意味が分かるでしょうか。高い辞書を持っていても、全然使わずに本棚に並べておくだけの人に、「猫に小判だね」と言うのです。

猫だけではなく、犬、牛、馬など、人と昔から生活をしてきた動物たちを使った言い方がたくさんあります。皆さんの国の言葉にも「猫の手」や「猫の額」、そして「猫に小判」などと同じような言い方がありますか。あれば是非それを紹介してください。

忙 *伝 猫 借 *例 *私 庭 狭 額 *分 怒 便 判 面
昔 *味 然 棚 並 皆 是 非 紹 介

答えましょう

次の質問に答えてください。

1. 忙しくてだれかに手伝ってもらいたいとき、何と言いますか。
2. そう言ったら、本当に猫が手伝ってくれるのでしょうか。
3. どうしてそう言うのですか。
4. 「庭があるけれど、とても狭い」と言いたいときにも猫を使って言います。何と言いますか。
5. 猫を使った言い方はほかにどんなものがありますか。
6. それはどんな意味ですか。
7. どういうときに、それを使いますか。
8. どうして猫や犬、牛、馬などを使った言い方が多いのでしょうか。
9. あなたの国にも「猫に小判」と同じ意味の言葉がありますか。
10. あなたの国ではどんなとき、動物を使って例えて言いますか。

使いましょう

Ⓐ 「～と言います」という言い方を練習しましょう。

例: じょうずにおよぐ人を見たとき、「魚のようだ」と言います。

1. まだ四月なのにとても暑いとき、「_____」と言います。
2. かわいい女の子を見たとき、「_____」と言います。
3. 寒くて手が冷たくなったとき、「_____」と言います。
4. _____とき、「猫の額ほどの庭」と言います。
5. _____とき、「猫に小判」と言います。

Ⓑ 「たとえ～でも」という言い方を練習しましょう。

例: たとえ猫が手伝ってくれても、それほど役に立つとは思えません。

1. たとえみんなでそうじをしても、あまり_____とは思えません。
2. たとえ高い物を使っても、それほど_____とは思えません。
3. たとえタクシーで行っても、_____とは思えません。
4. たとえ_____でも、それほどじょうずになるとは思えません。
5. たとえ_____でも、それほどこまるとは思えません。

Ⓒ 「～ほど～はない」という言い方を練習しましょう。

例: 面白い言い方はいろいろありますが、「猫に小判」という言い方ほど面白いものはないでしょう。

1. 私の国に山はたくさんあるのですが、_____ほど_____はないでしょう。
2. 人間といっしょに生活してきた動物はいろいろありますが、_____ほど_____はないでしょう。
3. おいしいものはたくさんありますが、_____ほど_____はないでしょう。
4. いろいろな言葉を習いましたが、_____ほど_____はないと思います。
5. いろいろな所へ旅行しましたが、_____ほど_____はありませんでした。

まとめましょう

下線に言葉を入れて本文をまとめてください。

日本語には_____がいろいろあります。「_____」や「_____」や「_____」など、どれも面白い言い方です。どの国にも_____がありますが、これはその動物が_____からだと思います。

話しましょう

- Ⓐ 第1課を読んで、ある人が次のように言いました。あなたは どう 思いますか。

「動物の名前を使ったような言い方は、面白くて便利です。でも、私のように日本語を習っている学生には、むずかしいです。私はおぼえようとは思いません。『猫の額』よりも『狭い』という言葉をおぼえるほうが、もっと大切だと思います」

- Ⓑ あなたの国で、子どもでもおとなでも知っている面白い言葉を教えてください。

書きましょう

- Ⓐ-1 _____て、_____て、だれ(に)でもいいから、_____てもらいたかった。

例: うれしい → うれしくて、うれしくて、だれ(に)でもいいから、話を聞いてもらいたかった。

1. むずかしい →
2. さびしい →
3. つらい →

㉔-2 _____ て、 _____ ほどだった。

例: おかしい → おかしくて、おなかが痛くなるほどだった。

1. 高い →
2. 寒い →
3. おいしい →

㉕ _____ たら、 _____ ので、 _____ て、 _____ ほどだった。

例: トムの昔の写真を見た ⇒ 今と全然ちがっていた ⇒ おかしい
→ トムさんの昔の写真を見たら、今と全然ちがっていたので、おかしくて、おなかが痛くなるほどだった。

1. 家に帰った ⇒ 国の友だちから手紙が来ていた ⇒ うれしい →
2. 友だちに料理を作ってもらった ⇒ しおとさとうをまちがえた ⇒ からい →
3. 映画を見に行った ⇒ 日曜日だった ⇒ 人が多い →

第 2 課

新しい言葉

しょうたい じょう
(招待) 状

き
決まる

なお
直す

ろく じょう
(六) 畳

だいじょうぶ
大丈夫

ごぶさたする

おも で
思い出

知らせる

にちじ
日時

クラブ

にこにこする

(1)DK

ひと ま
(一)間

かてい
家庭

さて

はじ
始める

どうか

ばしょ
場所

ずっと

こうこく
広告

マンション

こくさい
国際

しばらく

す
過ぎる

きねん
記念

たの
楽しみにする

かいかん
会館

*DK=ダイニングキッチン

いっしょに考えましょう

1. 日本へ来てから、どんな人に手紙をもらいましたか。
2. 今までもらった手紙やカードの中で、一番うれしかったものは何ですか。
3. どんなときに手紙を書き、どんなときに電話をかけますか。
4. 友だちや家族に自分の気持ちを言いたいとき、手紙と電話と、どちらがいいですか。
5. 日本人やほかの国の友だちと話すとき、どんなことがむずか難しいですか。

つたえる

陽一よういちとアンさんから結婚式の招待状しょうたいじょうがきた。二人とは、学生時代から学部もクラブもずっと同じだったので、家族のだれかが結婚するようで、とてもうれしい。招待状も、昔から決まっている難むずかしい言葉をたくさん並べたものではなく、二人の気持ちを伝える大変たいへんいいもので、二人がにこにこしながら「来てくださいね」と言っているようだった。招待状をもらってすぐに、陽一の勤つとめている広告会社こうこくに電話をかけて「おめでとう。良かったな」と言った。陽一に「いい招待状だな」と言うと、「あれはアンが書いたのを、僕ぼくが少し直なおしたんだよ。1DKのマンションで六畳一間ろくじょうひとまだけれど、また遊びに来てくれよ」と言っていた。国際結婚こくさいは難しいというけれど、二人は大丈夫だいじょうぶ。いい家庭かていを作るだろう。



陽 決 難 変 勤 * 広 告 僕 直 畳 際 丈 夫 * 庭

しばらくごぶさたしておりますが、皆様、お元気でしょうか。いつも、いろいろとお世話になっています。

さて、私たちは今度結婚することになりました。学生時代に小林先生のクラスで初めて会い、それからもう五年が過ぎました。結婚式には、たくさんいい思い出を作ってくださった小林先生も来てくださるそうで、とても喜んでます。

私たちが新しい生活を始める記念の日に、皆様にも是非来ていただいて、御一緒に楽しくお話ししたいと思います。お忙しいとは思いますが、来ていただければとてもうれしいです。お待ちしております。

お返事を10日までにお知らせください。どうか、よろしく願います。

(陽一) みんなが来てくれてクラス会になったらいいなあ。

(アン) 国から両親も来てくれるので楽しみにしています。

日時 11月23日(日) 午後2時

場所 ばしょ 桜会館 さくら

11月3日

なか むら 中村陽一

アン・シャリー

答えましょう

次の質問に答えてください。

1. 二人が初めて会ったのはどこですか。
2. 二人が結婚するということを知って、この人はどう思いましたか。
3. この人はこの招待状をどう思っていますか。
4. 招待状をもらって、この人はどうしましたか。
5. 結婚式はいつ、どこで行われますか。
6. 結婚式にはどんな人たちが集まりますか。
7. 返事はいつまでにしなければなりませんか。
8. この人は二人の結婚は難しいだろうと思っていますか。
9. あなたは招待状をもらったことがありますか。それはどんな招待状でしたか。
10. あなたは招待状を出したことがありますか。それはどんな招待状でしたか。

使いましょう

㊦-1 「～ことにした」という言い方を練習しましょう。

例: 私たちは今度結婚することにしました。

1. 私は来年_____ことにしました。
2. 私は今度の休みに_____ことにしました。
3. 私はあした_____ことにしました。
4. 私はきょうから_____ことにしました。
5. 私は今晚_____ことにしました。

㊦-2 例: A: 今度のスキー旅行に行きますか。

B: 私は今年も行くことにしました。

1. A: いつ国へ帰るのですか。
B: _____ことにしました。
2. A: 今度の日曜日には、何をしますか。
B: _____ことにしました。
3. A: あれ、あしたパーティーへ行かないのですか。
B: _____ことにしました。
4. A: ずいぶん早く起きるんですね。
B: _____ことにしたのです。
5. A: ずいぶん早く帰るんですね。
B: _____ことにしたのです。